

## 5月15日(木) 4年生セストボール

本時のねらい：パスの出し方について考え、友だちに伝えることができる。（5／8時間）

時間	学習内容 ◆評価	○教師の指導及び支援
導入 10分	1.集合、整列、あいさつ、準備運動（ボールキャッチ・ハンドリング） 2.パワーアップタイム • ふり向きシュート • うらパスシュート • パス＆ラン • ボール鬼ごっこ 3.めあての確認	○健康観察、服装チェック ○準備運動の際の間隔を十分に取らせる。 ○動き方の質の高まりを称賛する。
	めあて：パスの出し方を工夫しよう	
展開 30分	<p>発問：仲間にパスをしても相手に取られそうなとき、どんなパスを出しますか？</p> <p>4.1人タイム            •個人の予想を立てる                   【考えを予想する（個人）】            （予想される反応）            •はやいパスをする    •バウンドパスをする            •ループパスをする    •わからない</p> <p>5.メインゲーム①を行う                   【考えを確かめる（個人）】            •3対2のゲームを行う</p> <p>6.キラリタイム            【考えを修正する（個人）】            •予想した結果を整理する            【対話を通して考えたことを確かめる（グループ）】            •ゲームをして分かったことをチームで共有する            •チームで話し合ったことを全体で共有する            ◆攻めの際の工夫について考えたことを友だちに伝えている。            （観察・学習カード）</p> <p>7.メインゲーム②を行う            •3対2のゲームを行う</p>	○ワークシートを活用し、場面を想像しやすくさせる。 ○予想が立てられない児童には、考えの選択肢を提示する。  ○パスの工夫が見られた児童を称賛する。  ○話し合いが停滞しているチームがいれば、進行役のサポートを行う。 ○学級全体で話し合った「パスの種類・工夫」について、児童に実演してもらい、実際にコート上を動きながら確かめられるようにする。
終末 5分	8.振り返り・片付け                   【学習のふり返り（全体）】	○本時のまとめを行う。

